

薬物乱用防止キャンペーンを実施しました

令和7年11月16日(日)に花園ラグビー場周辺において薬物乱用防止キャンペーンを実施しました。

当日は晴天の下、花園中央公園・芝生広場においては、子どもたちの未来づくりと地域コミュニティの活性化を目的とした「東大阪万博」の開催があり、また、花園ラグビー



ー場では全国高校ラグビー大会の大阪府3地区決勝戦が3試合行われるとあってラグビー場周辺はたくさんの人や出店で賑わっていました。

薬物乱用防止キャンペーンは午前9時半から東大阪市公衆衛生協力会佐堀会長の挨拶・東大阪市保健所松本所長の挨拶で始まりました。その後、東大阪市公衆衛生協力会の会員及び東大阪市職員総勢約30名により、花園ラグビー場周辺において



啓発物品の配布をはじめとし薬物乱用防止の横断幕やのぼりを立て薬物乱用防止の啓発に努めました。



薬物の乱用による弊害は乱用者自身の健康を損なうだけでなく、家庭を崩壊し、また、各種犯罪の要因となるなど大きな社会問題となっており、近年、青少年を含む一般市民にまで薬物の乱用が急増しています。これら薬物の乱用を防止するため、街頭キャンペーンを通じて薬物についての正しい知識の普及啓発を図り、市民の健康保持と公衆衛生の向上を周知しました。

め、街頭キャンペーンを通じて薬物についての正しい知識の普及啓発を図り、市民の健康保持と公衆衛生の向上を周知しました。

